

プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会》
宮城県政記者会》



平成29年06月19日

東北運輸局

『東北バリアフリー観光会議』を創設

～多様なとうほく観光誘客を考える～

東北運輸局では今後不可欠となるバリアフリー観光について意見交換する場「東北バリアフリー観光会議」を創設しました。
問題意識を共有し東北地方における効果的な誘客対応とは何かを探ります。

国内における高齢化社会到来や東京パラリンピック開催を控え多方面にわたりバリアフリー対応が求められています。また、昨年4月からは障害者差別解消法が施行されています。旅先で利用する施設毎の対応状況が異なると必要な携帯用具がかさばり体力の無いお年寄りや障害者、幼児、介護・同伴者には過度の負担となります。快適な旅をしていただくために何をすべきか、迎える側のノウハウもまだこれからです。

東北を訪れたお客様に障壁を感じさせないおもてなしを如何に提供するか。どこでもばらつきのないきめ細やかなサービスで満足をお持ち帰りいただきたい。

関係者が一堂に会してバリアフリー観光誘客への取り組みの現況報告や意見・情報の交換を行います。抱えている思いや問題意識を共有し魅力あるツアーの提供のため互いに補い合い知恵を出し合って多様な観光誘客の普及を図ってまいります。

日時：平成29年06月23日(金) 13:30～15:30

場所：仙台第四合同庁舎 2階共用会議室
(仙台市宮城野区鉄砲町 1番地)

出席予定者

東北各県バリアフリーツアーセンター等関係者、東北運輸局バリアフリーリーダー、東北各県観光担当職員、東北運輸局職員ほか



《問い合わせ先》

東北運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課

黒滝 朗・齋藤 尚規

TEL：022-791-7513

E-Mail：kurotaki-a82ac@mlit.go.jp



♡障害者差別解消法「差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」にご理解を